

飯梨川河川敷における 飯梨川牧草連絡会の取り組み支援 (NPO法人と畜産農家の連携)

地域の状況

- ☆環境 河川敷の景観悪化（雑灌木や竹などが増加）
 - ☆畜産 経営悪化（生乳、子牛価格低迷、高齢化、飼料高騰）
《 きっかけは（H19.8） 》
- 1人の畜産農家が、河川敷の景観改善には、牧草栽培が適しているのではないかと考え、県土広瀬土木事業所に相談したところ、環境保全を考えているNPO法人を紹介された。

連 携

「飯梨川牧草連絡会」結成（H20.10：会員45名）



* 酪農家、肉用牛農家、NPO法人、安来市、JAやすぎ、島根東酪農協、広瀬土木事業所、協力会社等で構成

（普及部安来支所はオブザーバーとして会の結成以前から支援）

取り組み内容

- ☆各種検討会（役員会等）
- ☆面的整備（約9ha）
- ☆地域の協力（企業、ボランティア）
- ☆粗飼料収穫・播種作業
- ☆施肥許可申請
- ☆堤防の草刈り 等

取り組み成果

- ☆河川敷の景観改善
- ☆畜産農家へ粗飼料供給（約1.2t）
- ☆牧草播種（約8ha）
- ☆施肥許可
- ☆堤防の草利用 等

＜景観改善＞



取組み前



取組み後



収穫作業



牧草播種



発芽状況

＜粗飼料確保＞